

令和元年度

令和元年11月18日(月)

第3回 療育講座を開催しました。

第3回 療育講座として、岐阜県作業療法士会より、作業療法士・認定心理士の山河陽一先生をお招きし、“「子どもの運動発達とあそび」～発達のとらえ方を踏まえて、療育場面を見てみよう～”というテーマで療育センターを利用していただいている保護者の方向けに、講演会を開催いたしました。

山河先生には、作業療法士の立場から、次のような内容のお話をいただきました。

- ①運動や理解、集団行動、人とのやりとり、想像力等の発達を促す為に行っている日頃の療育活動のねらいと効果について
- ②発達に繋がる複数の要素を強化するために必要なことについて



当日は、保護者の方45人に加えて、職員も参加させていただき、お話を聞きました。また、講演を聞いた保護者の方からは、次のような感想をいただきました。

・子どもの苦手な部分の根本的な理由をもう1度確認することができて良かったです。改善できるよう、また子どもを支えていきたいと前向きになれました。ありがとうございました。(年中・男児)

・山河先生の講座は昨年も聴かせていただきましたが、いつもとても分かりやすく、納得できることも多くとても参考になります。“あの時の指導は、こういう要素があったんだな”とか“こういったつまずきはあったな”などと感じ、今まで頑張ってた通わせたことは決して無駄ではなく、子どもの成長のサポートをしていただけていたことに、改めて感謝と、こういった施設があったことがありがたかったと思いました(年長・男児)。

日々の療育場面の中でのねらいについてや、子どもの発達の段階など、幅広く教えていただきました。保護者の方と共に、これからの子ども達のサポートに役立てていきたいと思えます。